



寺島中だより

教育目標

「深く考え自ら学ぶ生徒」「心豊かで思いやりのある生徒」「健やかでたくましい生徒」



『新たなスタートに向かって』

◆3月を迎え、令和3年度もあと一ヶ月となりました。3月は一年間のまとめの時期であると共に、新しい出発への準備の時期でもあります。一年間のまとめをしっかり行って、新しい学年へのスタートが切れるように準備を進めていきましょう。3年生にとっては卒業する日まであと僅かとなりました。残り少なくなってきた中学校生活をじっくりと味わい、3月18日(金)の卒業式を迎えてほしいと思います。1・2年生の生徒たちも心身共に成長し、それぞれの学年へと進級することに対し、期待と喜びで胸を膨らませていることでしょう。令和4年度も、勇気をもって自分の足で一歩一歩力強く歩んでいきましょう。そして、自分自身の夢を、自分の手で掴んで下さい。

◆「伝統」とよく言われますが、「伝統」という言葉から、どんなことを思い浮かべるでしょうか。辞書で調べてみると、「古くから伝えられてきた、有形・無形の風習・しきたり・傾向・様式・考え方」とあります。学校にはよく「伝統校」という言い方をします。「伝統校」と聞くと、何となくどこかどっしりとしていて、揺るぎない何かがあるような感じがします。我が子を学校に進学させる際、「できれば、伝統校で学ばせたい」と思うことがあります。「伝統校」で学校生活を送ることで、子供が大きく成長する期待感があります。寺島中学校も、地域や保護者の皆様に誇れる「伝統校」であることを、常に目指していきたいと思えます。

◆今年度も、『ダイヤモンドの輝きを放つ寺中生』の育成を目指し、学校・地域・家庭が一致団結し、学力向上や体力向上等、教育目標の達成に向け取り組んで参りました。コロナウィルスにより授業や学校行事に影響を受けましたが、それぞれの成果をあげることができました。本校の教育活動に対し、保護者の方々や地域の方々の多大なるご理解・ご協力に心より感謝いたします。引き続き皆様方と力を合わせ、本校の教育活動を益々充実させるため全力で取り組んで参ります。令和4年度もどうぞよろしくお願いいたします。

◆『嵐』。1999年に結成され、「国民的グループ」とも称された男性アイドルグループで、2020年12月31日に活動を休止しました。グループ名は、「世界中に嵐を巻き起こす」や「頂点に立つ」という意味が込められて付けられたそうです。「嵐」のヒット曲は沢山ありますが、その中で、「ふるさと」という曲をご存じですか？NHK全国音楽コンクールの課題曲に選ばれたこともあるので、知っている方も多いのではないのでしょうか。その曲の一部を紹介しますと・・・



雨降る日があるから虹が出る
苦しみをぬくから強くなる
進む道も夢の地図も すべては心の中にある
助け合える友との思い出を
いつまでも大切にしたい
進む道も夢の地図も それは ふるさと

この一年間の活動を振り返り、その思い出を大切に、次のステージに向かって進んで行って下さい！！

寺島中学校は**いちばん素直になれる場所**です！！

